

猟区設定認可申請書

年 月 日

静岡県知事 氏 名 様

申請者	住 所	
	氏名 (法人の場合にあっては、名称及び代表者の氏名)	
	電 話 番 号	

次のとおり猟区を設定したいので、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第72条第1項の規定により、関係書類を添えて申請します。

1 猟区予定区域内の地目別面積及び水面の面積

山 林				原 野	耕 地	水 面	その他 ( )	計	摘 要
国有林	公有林	私有林	計						
ha	ha	ha	ha	ha	ha	ha	ha	ha	
(備考)									
1 その他の欄中 ( ) 内には、地目の名称 (例えば、宅地) を記載すること。									
2 摘要欄には、水面の利用状況 (例えば、ため池、ダム) 等について記載すること。									

2 猟区予定区域内の鳥獣の生息状況

生息数の多い鳥獣の種名及び生息数量並びに生息状況				
種名 (水面以外)	年度	数量	生 息 状 況	摘 要
種名 (水 面)	年度	数量	生 息 状 況	摘 要

鳥獣の繁殖地としての状況			
<p>(備考)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 区域内に生息する鳥獣について、最近3年間の生息数の多い鳥獣の種名を挙げて生息状況（増減傾向を含む）を記載すること。特に、狩猟期間内の狩猟鳥獣及び狩猟鳥獣と誤認されるおそれのある非狩猟鳥獣の生息状況について記載すること。</li> <li>2 非狩猟鳥獣の場合は、摘要欄に非と記入すること。</li> <li>3 水面のある場合は、水面における鳥獣の生息状況を記載すること。</li> <li>4 鳥獣の繁殖地としての状況の欄には、植生など適している事項について記載すること。</li> <li>5 鳥獣の生息状況の資料として、猟区の環境を示す写真数枚を添付すること。</li> <li>6 猟区の環境を示す写真については、「猟区の位置図」中に、各写真の撮影方向を矢印で示すこと。</li> </ol>			

3 猟区の維持管理に関する事務委託の有無

有・無	住 所	氏名（法人の場合にあっては、名称及び代表者の氏名）	委託事務の内容等
<p>(備考)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 &lt;有・無&gt;どちらかを○で囲むこと。</li> <li>2 有の場合は、委託を受ける者の住所等について記載すること。ただし、当該委託契約書の写しを添付することにより代えることができる。</li> </ol>			

4 狩猟鳥獣の保護施設の設置計画

年度の計画（登録年度の計画）		箇所数	規 模 等
給 水 施 設			
給 餌 施 設			
営巣、避難及び採餌に必要な森林及び草原			
年度の計画（翌登録年度の計画）		箇所数	規 模 等
給 水 施 設			
給 餌 施 設			
営巣、避難及び採餌に必要な森林及び草原			
(備考) 規模等は、具体的に記載すること。			

5 狩猟鳥獣の人工増殖計画

年度の計画（登録年度の計画）
----------------

対象種	増殖施設の規模	繁殖親の数	育成子の計画数	摘要
年度の計画（翌登録年度の計画）				
対象種	増殖施設の規模	繁殖親の数	育成子の計画数	摘要
(備考) 1 増殖施設の規模の欄には、野生訓練場の面積も含めて記載すること。 2 摘要欄には、増殖施設の所在地等を記載すること。				

6 放鳥獣に関する事業計画

年度の計画（登録年度の計画）					
放鳥獣対象種	放鳥獣数	放鳥獣の方法	放鳥獣の場所	放鳥獣の入手相手方の名称	摘要
年度の計画（翌登録年度の計画）					
放鳥獣対象種	放鳥獣数	放鳥獣の方法	放鳥獣の場所	放鳥獣の入手相手方の名称	摘要

7 一狩猟期間の月別の入猟者及び捕獲鳥獣の種類別の見込数

月	入 猟 見 込 数				捕 獲 見 込 数						
	網 猟	わな猟	第一種銃猟	第二種銃猟	キ	ジ	ヤマドリ				
	人	人	人	人	羽	羽					
計											
(備考) 1 入猟見込数は、別添予算書の入猟見込数と同数であること。 2 放鳥獣猟区にあっては、捕獲見込数が、当該年度の放鳥獣数の90%以下であること。											

備考 次に掲げる書類を添付すること。

- 1 猟区管理規程
- 2 猟区の区域及び位置を示す25,000分の1以上の地形図
- 3 猟区の区域内の土地に関して登記した権利を有する者の同意を証する書面
- 4 猟区設定に関する予算書